

2013年度 助成事業一覧

1 2013年度 研究助成採択者及び助成金額一覧表

(1) 新規

No.	氏名	所属	推薦機関	研究課題	助成金額 (万円)
1	谷井孝至	早稲田大 理工学術院 教授 (電子工学)	日本建築会 日学	建築物構造ヘルスマニタリングのための高精度光学式層間変位センサの開発	225
2	植松康	東北大院 工学研究科 教授 (建築防災工学)	日本建築会 日学	ダウンバースト内の建物に作用する非定常空気力に関する研究	145
3	木村祥裕	東北大 未来科学技術 共同研究センター 教授 (耐震構造)	日本建築会 日学	激地震時における鋼構造建築物の無損傷化を目指した柱脚機構の開発	130
4	吉村智昭	大阪大院 工学研究科 准教授 (地震工学)	日本建築会 日学	観測地震および南海トラフ巨大地震の長周期地震動シミュレーション	130
5	真田靖士	大阪大院 工学研究科 准教授 (耐震工学)	日本建築会 日学	途上国の接合部破壊する鉄筋コンクリート建築物の実用的耐震補強法の開発	140
6	聲高裕治	京都大院 工学研究科 准教授 (鋼構造学)	日本建築会 日学	幅厚比の大きなH型断面柱のスチフナによる局部座屈補剛設計法	125
7	山本健太郎	鹿児島大院 理工学研究科 助教 (地盤環境工学)	地盤工学会	桜島火山灰とリサイクルマテリアルを有効活用した環境に優しい藻場基盤材の開発とそのモニタリング	130
8	栗栖聖	東京大 先端科学技術 研究センター 講師 (環境工学)	土木学会	都市における親水空間の類型化と住民選好との関連性評価	165
9	水谷司	東京大院 工学系研究科 助教 (信号処理)	土木学会	鉄道・道路橋付属物の動的非線形解析による安全性の検証および新しい設計指針の提案	140

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研 究 課 題	助成金額 (万円)
10	山田圭二郎	京 都 大 院 工 学 研 究 科 特 定 准 教 授 (景 観 工 学)	土 木 学 会	景観と自治の相関構造に関する学際的研究—「空間—社会」の相互作用に着目した日仏比較分析—	85
11	橋本勝文	北 海 道 大 院 工 学 研 究 院 助 教 (コ ン ク リ ー ト 工 学)	土 木 学 会	セメント系材料および周辺環境中における放射性核種の超長期拡散シュミレーション	140
12	大岡龍三	東 京 大 院 大 生 産 技 術 研 究 所 教 授 (建 築 都 市 環 境 工 学)	空 気 調 和 ・ 衛 生 工 学 学 会	地中熱利用ヒートポンプシステムの設計精度向上のための熱応答試験に関する研究	215
13	松本邦彦	大 阪 大 院 工 学 研 究 科 助 教 (都 市 ・ 地 域 計 画)	日 本 都 市 計 画 学 会	歴史まちづくりの推進にあたっての歴史的風致維持向上計画の役割に関する研究	40
14	土橋 律	東 京 大 院 工 学 系 研 究 科 教 授 (安 全 工 学)	日 本 火 災 学 会	火災時における燃焼現象のスケール効果に関する研究	225
15	高橋龍三郎	早 稲 田 大 文 学 学 術 院 教 授 (考 古 学)	早 稲 田 大	パプアニューギニア民族誌に基づく縄文土器の形式変化に関する研究	145
16	井上恵美子	京 都 大 院 経 済 学 研 究 科 講 師 (環 境 経 済 学)	京 都 大 院 経 済 学 研 究 科	企業の自主的な環境対応を促進するインセンティブの解明；実験経済学的アプローチ	180
研究助成 新規 計 16件					2,360

(2) 継 続

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研 究 課 題	助成金額 (万円)
1	大方潤一郎	東京大院 工学系研究科 教授 (都市計画制度)	日本都市 計画学会	米国の人口減少都市に おける地区・都市再生 の研究	135
2	田中光太郎	茨城大 工学部 講師 (燃焼化学)	日本機械 学会	持続可能性のある新規 バイオ燃料の既存熱機関 への適用	105
3	小茂鳥潤	慶應義塾大 理工学部 教授 (材料強度学)	日本機械 学会	水素供給用インフラ設備に 利用する構造用鋼の 表面改質	90
4	三田村哲哉	兵庫県立大 環境人間学部 准教授 (建築史)	日本建築 学会	歴史的街区の保全と新市街 の建設の両立ーイスタン ブールにおける建築家・ 都市計画家レオン＝アンリ・ プロストの功績ー	115
5	伊藤毅	東京大院 工学系研究科 教授 (都市建築史)	日本建築 学会	領域都市論による史的比較 研究ーイタリア・ヴェネト とオランダ・フリースラ ント調査をとおして	120
6	持田灯	東北大院 工学研究科 教授 (都市環境工学)	日本建築 学会	樹林密度の差が蒸散効果に 及ぼす影響の計測と分析に よるCASBEE-HI等のアセス メントシステムの改善	125
7	加藤孝明	東京大 生産技術研究所 准教授 (地域システム 安全学)	日本建築 学会	木造密集市街地の防災性 向上に資する防火・耐震化 改修技術の研究	105
8	吉田秀典	香川大 工学部 教授 (応用力学)	土木学会	各種鉱物における放射性 物質の吸着特性に関する 研究と除染マットの開発	90
9	宮森保紀	北見工業大 工学部 准教授 (橋梁工学)	土木学会	スマートセンシング時代に 対応した橋梁振動データ レポジトリシステムの開発	110
10	森章	横浜国立大院 環境情報研究院 准教授 (生態系管理学)	日本生態 学会	群集の系統情報により評価 する気候変動下における 生態系の挙動性と普遍性	110

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研究課題	助成金額 (万円)
11	田 中 茂	慶應義塾大 理工学部 教授 (環境化学)	日 本 化 学 会	都市河川水中で生成 される有害ホルム アルデヒドの新たな 除去処理技術の開発	90
12	桜 井 啓 子	早 稲 田 大 イスラーム地 域 研 究 機 構 教授・機構長 (イラン地域 研 究)	早 稲 田 大	乾燥地域における水資源 管理をめぐるイスラーム 的合意形成ーナイル川 流域とアラビア半島 の比較ー	145
研究助成 継続 計 12件					1,340

研究助成 合計 28件	3,700
-------------	-------

2 2013年度 研究者交流援助採択者及び援助金額 一覧表

(1) 研究者海外派遣

No.	申請者		研究課題	派遣先	派遣期間	区分	援助金額 (万円)
	氏名	所属機関 ・職名					
1	佐藤 久	北海道大院 工学研究院 准教授	水環境保全と安全な再生水 製造を可能にするオンサイト マルチ水質センサの開発	アメリカ (イリノイ大)	14. 8. 20 ～ 15. 8. 19 (365日)	長期	340
2	岡本 真	東京大 史料編纂所 助教	天正大地震に関する在南欧 史料の史料学的研究	ポルトガル (リスボン新大)	14. 6. 20 ～ 15. 6. 19 (365日)	長期	330
派 遣 計 2件							670

(2) 外国人研究者招へい

No.	申請者		招へい研究者			研究課題	招へい 期間	援助金額 (万円)
	氏名	所属機関 ・職名	氏名	所属機関 ・職名	国籍			
1	柴山知也	早稲田大 理工学術院 教授	Ioan Nistor	オタワ大 土木工学科 准教授	カナダ	津波による被災 機構の研究	14. 8. 28 ～ 14. 12. 28 (123日) (長期 受入れ)	130
招 へ い 計 1件								130

研究者交流援助 合計 3件	800
---------------	-----

3 2013年度 国際学術交流援助（国際研究集会援助）一覧表

No.	会 議 名	期 間	開催地	申 請 者	援助金額 (万円)
1	第6回 霧、霧採取および露に関する国際会議	13. 5. 19 ～ 5. 24	横浜市	組織委員長 神奈川大学工学部 教授 井川 学	50
2	第18回 半導体・オプトエレクトロニクス・ナノ構造中の電子ダイナミクスに関する国際会議（EDISON18）	13. 7. 22 ～ 7. 26	松江市	組織委員長 東京大学生産技術研究所 教授 平川 一彦	50
3	第39回 CIBW062（給排水衛生設備）国際シンポジウム	13. 9. 17 ～ 9. 20	長野市 (信州大)	組織委員長 信州大学工学部 教授 浅野 良晴	50
4	第18回 国際窒素固定会議	13. 10. 14 ～ 10. 18	宮崎市	組織委員長 東北大学大学院生命科学研究科 教授 南澤 究	50
5	国際フォーラム「紛争の海から平和の海へー東アジア海洋秩序の現状と展望」	13. 9. 28 ～ 9. 28	東京	実行委員長 国士舘大学21世紀アジア学部 教授 平川 均	50
6	自立分散型ネットワーク社会に関する国際会議	13. 9. 29 ～ 10. 1	長野県 茅野市	実行委員長 芝浦工業大学工学部 教授 村上 公哉	50
7	第13回 固体酸化物形燃料電池国際会議（SOFC-XⅢ）	13. 10. 6 ～ 10. 11	沖縄県 宜野湾市	組織委員長 東北大学大学院環境科学研究科 教授 川田 達也	50
8	第1回 土木建築情報学に関する国際会議	13. 11. 7 ～ 11. 8	東京	実行委員長 大阪大学大学院工学研究科 教授 矢吹 信喜	50
9	2013年 第3回 日台科学技術シンポジウム in ナノ/バイオフォトニクス	13. 11. 24 ～ 11. 27	浜松市 (静岡大)	組織委員長 静岡大学工学部 教授 川田 善正	50
国際学術交流援助（国際研究集会援助） 合計 9件					450